学校番号	1007

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	看護小論文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「これで合格　看護医療系の小論文」（文英堂） 「新課程対応版　大学入学共通テスト対応版　LT 現代文２」（浜島書店） 「国語表現ナビ」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

看護系進路への進学を目指して、小論文を書く演習を行います。
さまざまなテーマに関心をもって、ニュースや新聞に触れるように心がけてください。
問題演習を通して、論理的な文章の書き方や文章を読む力についても鍛えていきます。
予習、復習などにも積極的に取り組んでください。

2　学習の到達目標

〔知識及び技能〕論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
〔思考力・判断力・表現力等〕文章や資料を対象化して，その正誤や適否を吟味したり検討したりしながら考える力や，それを踏まえて自分自身の思考を意識的に吟味する力をつけることを目標とする。
〔学びに向かう力、人間性等〕現代社会に関わる話題や問題に幅広く関心をもち，生涯にわたる読書習慣の基礎を築き，社会人として，考えやものの見方を豊かにすることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	用語の解説・表現の基本・作文の基礎について学ぶ ［教材］ 「権謀術策の世界を生き抜く知恵」・「一文を作る」「主語と述語を対応させる」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	話の要点をとらえ、的確に要約する方法を学ぶ ［教材］ 「『守・破・離』というプロセス」・「文をつなぐ」「適切な敬語を使う」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：語感を磨き語彙を豊かにする。文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	小論文の基礎について学ぶ① ［教材］ 「フードロスを減らすにはどうしたらよいか」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[書]：自分の思いが効果的に伝わるよう、構成、展開や文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c：学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	小論文の基礎について学ぶ② ［教材］ 「堤正元さんの生き方」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[書]：課題文の要約ができる。自分の思いが効果的に伝わるよう、構成、展開や文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解したり、文章の種類を踏まえて、粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	現代医療の課題について知る ［教材］ 「AIが医療に及ぼす影響について」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：課題文の内容や解釈をふまえ、人間、命、社会などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解し、内容を深く味わい、粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	現代医療の課題について意見をまとめる ［教材］ 「健康寿命の延伸について」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：設定した課題に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート

		c:学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている			
	現代医療の課題について発表する ［教材］ 「スマホ脳について」	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[話]:設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げ、深め、発表できる。 c:語感を磨き語彙を豊かにし、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	現代人の生き方について学ぶ ［教材］ 「無意識の中で伝わりあうもの」	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 b:設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:語感を磨き語彙を豊かにし、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　１０　）時間

・書くこと　…　（　　３０　）時間

・読むこと　…　（　　３０　）時間